

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	首都圏直下型・東南海地震や各種災害が心配されること、避難弱者を抱えていること、地域から頼りにされる可能性があること等を考え、防災訓練の充実と備蓄(数量・内容・保管方法)の見通しが望まれます。	備蓄品(数量・内容・保管方法)の見直し	備蓄点検、防災備蓄庫の整理を行い、保管方法を検討する。現在在庫の3日分から、7日分の備蓄を目指し、食材の内容、個数を考え購入する。購入に関しては、1か月毎、3回に分けて購入予定。	3ヶ月
2			防災マニュアルの見直し	訓練時に上がった反省、課題、良かった点等をふまえ、現存のマニュアルを全職員で確認、検討、見直しをしてホーム独自のマニュアル作りを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。